

津波ハザードマップⅢ

Tsunami Hazard Map Ⅲ

津波ハザードマップの使い方

- STEP 1

自宅の位置に印をつけましょう。
- STEP 2

避難先に印をつけましょう。
- STEP 3

危険箇所を避け、避難経路を設定しましょう。
- STEP 4

避難経路を歩き、安全であるか確かめ、話し合いましょう。

背景地図に関する留意点

- 背景地図は国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図を複製したものです。(測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 5JHs 410) 道路や建物、海岸線河川の形状等が現況と異なっている場合があります。
- なお、埋立地において新たに埋め立てられた情報を得たものについては追記しているところがあります。
- 津波浸水想定図の基準水位は、北海道発表の範囲を基本としています。が、地域の実情に留意し安全側となるように、基準水位が表示されていない区域について地盤高と周囲の浸水深を勘案して設定している箇所があります。
- この津波浸水想定では、津波による河川内(堤外地)や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。

苫小牧西港

最大 津波高	影響開始時間		(参考)	
	±20cm	+20cm	第1波 到達時間	最大波 到達時間
8.1m	15分	39分	47分	47分

津波浸水の深さ(基準水位(m)) (Tsunami Inundation Depth (Water Level(m)))



凡例 (Legend)

- 緊急避難場所 (Evacuation Shelter)
※津波でも浸水しない安全な高台や建物
- 津波避難ビル (Tsunami Evacuation Shelter)
※逃げ遅れた時に緊急避難するための建物
- 主要な避難路 (Main Evacuation Route)
- 避難の方向 (Evacuate this Way)
- 警察 (Police Station)
- 消防 (Fire Station)
- 防災行政無線 (Emergency Broadcast Speaker)
- 主要道路 (Main Road)
- 鉄道 (JR) (Railroad(JR Line))
- 0.0m 海拔(標高) (Elevation Above Sea Level)
- 川を通る道 (Road that Crosses a River)

